

今月の紙面

- 4面：総合文化10大ニュース
- 7面：総合スポーツ10大ニュース
- 10面：神戸大10大ニュース

神戸大学ニュースネット
NEWS NET
©神戸大学ニュースネット委員会 http://home.kobe-u.com/top/newsnet/index.html
関西学生報道連絡共同編集室 〒532-0011大阪府淀川区西中島3-21-9-502
電話06-6307-1315 FAX06-6307-1316 メールnewsnet@kobe-u.com

しらすな会
現地サポートも完全！
本紙のみの特典あり！
**南紀サークル
合宿情報**
〒649-2211
和歌山県西牟婁郡白浜町2525-4
電話0120-63-1662
http://www.shirasuna.jp/

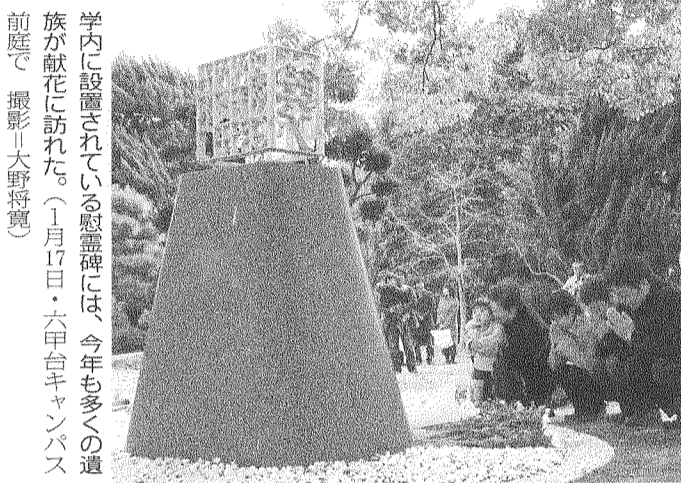
2月号

阪神大震災から11年

遺族ら100人参列

慰霊碑前で献花
提携校学長も

1月17日正午、学内慰霊碑前に、学内関係者や遺族ら約100人が集まり献花と献花を行った。震災の際、神戸大では旧神戸商船大を含めて44人の関係者が犠牲となった。



今回の献花には、一昨年来年ラ大学の博士課程後期課程留学生を受け入れている。バンダアチエにあるジャクアラ大学のワハフ学長も参加した。神戸大では平成17年より、災害復旧支援事業の一環として、シヤクアラ大学の博士課程後期課程留学生を受け入れている。バンダアチエにあるジャクアラ大学のワハフ学長も参加した。神戸大では平成17年より、災害復旧支援事業の一環として、シヤクアラ大学の博士課程後期課程留学生を受け入れている。

英語の講座開設へ
プレゼン
セミナー
学生の関心高く

神戸大国際コミュニケーションセンターは、全学対象のネイティブ講師による英語講習会「プレゼンコース・英語プレゼンテーションセミナー」を昨年11月から開催した。

このセミナーは、来年度のPEPコース開講までの準備として行われるもの。正課の授業では単位は認定されないが、ネイティブ教員によるプレゼンテーション専修のセミナーとあって学生の関心は高く、関係者の予想を上回る受講希望者が詰め掛けた。



お題に次々と手が挙がる (1月19日・国文休養室で撮影＝大野将寛)

立ち見の大盛況
落研 8人での大喜利も

神戸大落語研究会の新春寄席が1月16日から19日まであった。最終日の19日は8人での大喜利も行われ、会場となった国文休養室は立ち見も出るほどの盛況だった。

大喜利では会場からもらったお題をもとに、即興でネタを披露。巧みな

震災の教訓から学ぶ
留学生センター主催イベント

留学生センターが主催する第19回「コロッキアム」が百年記念館6甲ホールで行われた。「震災の教訓を明日へ」をテーマに、講演やパネルディスカッションが開かれ、約100人が参加した。

今回のパネルディスカッションでは、大学関係者5人で被災地での通信手段や情報入手法などについて議論、イ



この日の夜は東遊園地にいたけど、お題は「慰霊碑」のほうがいい。来年は絶対「こちに来たい」と涙ながらに話した。

卒業公演終える
はちの巣座 後輩にエール

神戸大はちの巣座の卒業公演「真夏の夜の夢」が1月14日と15日の二日間、六甲台講堂で行われた。今回の公演で第21期生部長の藤井瞳さんは引退。会場には花束やプレゼントをもちた観客が詰めかけた。

草十郎の知られざる森へ迷い込んだ？組のカップルを中心に話が進む。



公演後、観客に挨拶する藤井さん(右から4人目)ら出演者たち (1月15日・神戸大六甲台講堂で撮影＝大野将寛)

**日経一週間お試し
キャンペーン実施中。**

一步先行く情報力
日経読めば、就活だって
しつかり情報収集できる！

今年、二十歳の誕生日を迎えた。成人式の前々日、小学校の同窓会があり、地元を離れている身ながら幹事を務めるとなった。次々と送られてくる「同窓会参加」のメールに、クラスメイトの顔を思い浮かべ懐かしさが込み上げてきた。▽8年ぶりの再会。お酒を飲みながら近況を語り合った。片田舎の公立小学校だったが東大生、保母さんフリーター、皆それぞれ道を歩んでいた。▽一番仲よかった友人が「おれの子供」と携帯電話を見せてきた。画面には、生まれたばかりの赤ちゃんの笑顔が。「そんなや」あえて驚きを隠さず答えた。▽私は地元中学校に通わなかったため、みんなの中学時代以降を知らない。どんな人生を送っているか不思議ではないから。実は甥っ子だったと後で知った。▽その同窓会で開封したの「二十歳の自分へ」という手紙には「大学で生物の勉強をしている」と書いてあった。▽私はいま、文系学部に通い、取材などで忙しい日々を送っている。小六のときには考えもしなかったことだ。▽三丁路の自分へ。おそろしく思った。予想もできない自分があるのだろ。そう考えると、これからの二十代が楽しみに

日本経済新聞ご購入のお申込みは
ASA 高羽
0120-084013
神戸市灘区土山町1-13

この舞台のキーワードとなるのは「コトバ」。人が日頃思っている口に出さない「呑み込んだコトバ」を、悪魔メフィストが拾い現実にする。そして4人は互いに憎みあっていく。

台詞のなかにも「この森のSummer(緑)」「森の精、気のせい」な言葉遊びが多く盛り込まれた。会場から笑いの絶えないコメディ中心となっているが、「人が呑み込んだコトバはゴミばかりではない」「(台詞)ということを考えさせられる。

演出のはいどうげん(3年)「自分の言葉に自信を持ってほしい」という。2回目の演出担当。「コトバ足らず」な自分をみんなの力に助けてもらったを振り返る。最後の舞台となる4年生が乗る。

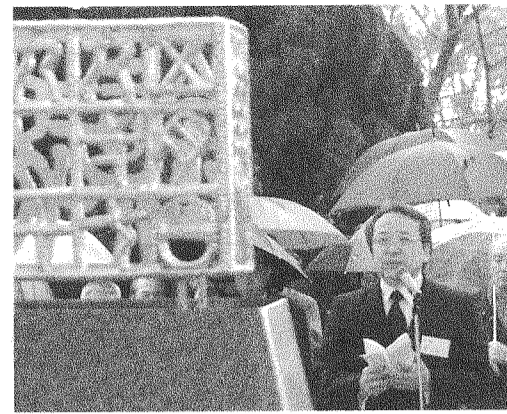
この資金は、あしなが育英会リンボハウスを拠点に活動する、北田浩嗣さん(経済・4年)、渡辺文隆さん(京大・4年)らがナニヤンゲ・レジナちゃん(心臓手術を支援する会)を昨年6月に立ち上げ、活動を始めた。この街頭募金が新聞やラジオにとりあげられたこともあり、1月17日に目標の200万円を超え、201万1344円に達した。

【大野将寛】

NEWS NET 編集部が選ぶ

10大ニュース 2005

1 震災から10年迎える 大学で慰霊事業



震災から10年を迎え、野上孝治学長が挨拶を述べた。(1月17日・六甲台キャンパス前庭で撮影=吉永智哉)

昨年、最も話題となったニュースは阪神・淡路大震災から10年が過ぎたことだろう。

節目の年を迎えた神戸大では1月17日、例年行われる黙祷・献花に加え、慰霊事業プログラムとして交流講演会や演奏会などが開かれた。遺族や当時の大学教職員など多くの関係者が大学を訪れた。

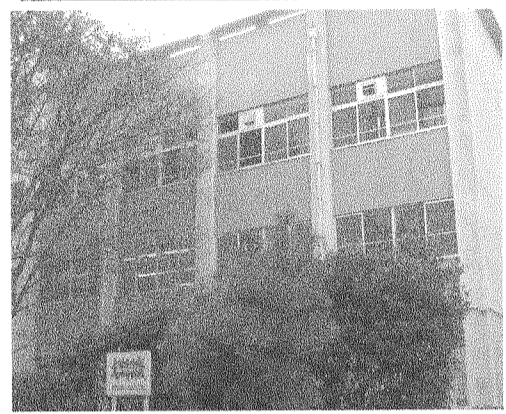
同日正午、慰霊碑を前に野上孝治学長が挨拶。傘を差した参列者は静かに耳を傾けた。野上学長は本紙の取材に対し「10年目を迎えて改めて神戸大としての責務を強く感じた」と話した。

献花・黙祷の後、懇親会の会場で現役学生が遺族に折り鶴を贈った。当初の予定になかったが、学生側が大学に掛け合った結果、贈呈式が実現。遺族から感謝の声が上がった。会場からは

2 アスベスト発見 学内19箇所に 大学、処置に乗り出す

神戸大は昨年、外部の試験機関に依頼してアスベストの実態調査を実施した。調査の結果、大学関連施設を含めた19カ所でアスベストが検出された。

大学は今年度4000万円を投じ、特に安全性が心配される個所でアスベストの除去等の処理を行っている。健康被害の心配が少ない、残りの箇所については「安定した状態だが、除去などの対策を講じるまでの間、適切な維持管理を行い、安全性が確保できない場合は使用禁止など適切な処置を行う」(大学HP)としている。アスベストの濃度



アスベストが発見された施設の一つ、文学部新館 (撮影=笹川和彦)

3 神戸大・関学・阪大 単位互換進める EUIJ関西始動受け

神戸大・関学・阪大の3大学による「EUI Institute in Kansai」(EUI in Kansai)が10月1日から本格的に稼働することを受け、9月30日、記者会見とオープニングセレモニーがホテルオークラ神戸で行われた。会見には各大学長や久保連署代表らが出席、EUIJ関西設立の趣旨、概略について説明した。

「EUIJ関西」はEUIからの資金援助を受け05年4月、神戸大・関学・阪大の3大学のコンソーシアムにより設立された。EUIおよびEUIの諸政策に関する教育・研究・広報活動を通して、日本とEUIの交流の促進を目指す。EUIJ東京コンソーシアム(一橋大・国際基督教大・津田塾大・東京外大)に続いて、番目の設立となる。

教育面では、大学院や学部においてEUI関連科目を増設し、これらの科目にお

目をハンカチで押さえる姿が見られた。

折り鶴を受け取ったのは白木利周さん。震災で命を落とした故・白木健介さん(当時経済夜間・2年)の父だ。折り鶴を受け取った白木さんは「遺族はこういう気持ちが一番うれいんだ」と感謝した。

4 一部へ返り咲き 男子ラクロス

関西学生ラクロスリーグ男子の部入替戦が11月26日、浜寺公園で行われた。大院大に対戦した神戸大は、接戦を8-5で制し一部リーグ復帰が確定した。チーム全員がグラウンドに集まり、喜びを爆発させた。「このあす安心しました」と笑顔の田中雄将(国文・4年)。秋季の神戸大は初戦から快勝を続けていたが、最後の2試合で連

- 1 震災から10年迎える 大学で慰霊行事
- 2 学内19箇所にアスベスト 大学、除去処理進める
- 3 「EUIJ関西」本格稼働 関学・阪大と単位互換
- 4 一部へ返り咲く 男子ラクロス部
- 5 入替戦に勝利 アメフト部
- 6 楽天・三木谷氏 百年記念館で講演
- 7 タッチフット部 東西王座出場ならず
- 8 アメフト部 NEW ERA BOWL出場
- 9 神戸大ブランド品 市場販売始まる
- 10 三商大戦 神戸大24連覇

5 入替戦に勝利 アメフト、一部残留

関西学生アメフトリーグの1部、2部入替戦が12月10日に長居球技場で行われた。京産大に対戦した神戸大は前半0-17と瀬戸上を通過。20-17で一部に残留を決めた。

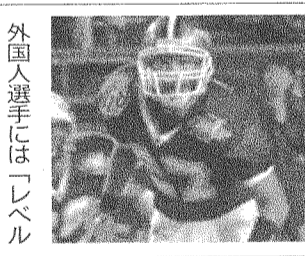
6 三木谷氏が講演 百年記念館で

神戸大ベンチャービジネス研究会が主催するフォーラム「志して生きる」が11月13日、百年記念館八甲ホールで行われた。講演では、楽天株式会社代表取締役社長と、大学院経営学研究所の三浦和広教授が対談。三木谷氏の経営理念や、学生時代のエピソードなどに、おおよそ20人の学生・社会人が耳を傾けた。

7 東西王座出場逃す タッチフット

関西学生女子タッチフットボール秋季リーグ戦の最終戦が11月6日に聖和大学グラウンドで行われた。武庫川女大に対戦した神戸大は6-7で敗れた。6年間続いた東西王座連続出場が途切れた。中村守将は「残り1秒、1ヤードを乗り越えていく気持ちの部分で足りなかった」と振り返る。

8 神戸大11選手出場 アメフトの「NEW ERA BOWL 2005」



神戸大からは11選手が選出。ハワイ大、関学、関大らから編成された「ブルースターズ」として、ワシントン州立大、立命大、京大らからなる「ホワイトスターズ」と対戦し、10-21で敗れた。

9 市場販売始まる 神戸大ブランド品

農学部が飼育する但馬牛が「神戸大学ヒフ」として4月から東京・三越本店で販売された。独自ブランドを作り、全国規模で販出するのは国立大で初。大学の知名度を普及させる狙い。7月に「神戸大のちよっと変わったばいしょ」(8月に神戸大のなし)と相次いで新製品が発売

10 神戸大が24連覇 三商大戦閉幕

第45回三商大戦大会(旧三商大戦)の閉会式が12月9日、一橋大で行われた。27項目中、13項目で優勝した神戸大が24連覇を飾った。2位は一橋大、3位は大阪市大。2006年の幹事校は神戸大。

お知らせ

10th

ニュースネット委員会 今年で創部10周年!

NEWS NET

阪神大震災をきっかけに、情報を伝える大切さを痛感した私たちは95年、ニュースネット委員会を設立しました。大学のニュースを伝え続けて10年。これからも新聞、インターネットでニュースをいち早くお伝えしていきます。どうぞよろしくお願ひします。

なお、ニュースネット委員会では随時編集部員を募集中!!詳しくはホームページまで。

<http://home.kobe-u.com/top/newsnet/index.html>

中国料理 青虎

自慢の手作り。

ミネラルたっぷり、海の味・風の味・自然な味、完全天日塩を使った中国料理。学生に手頃な値段のメニューも揃えています。テイクアウトもOK。

一色とりどりの手作り肉まん1個 80円。(人参、古代の黒米、紫芋、イカスミ…他10種類。)

→餃子(8個)300円。人気メニューの一つ。

営業時間/11:30~14:30 16:30~22:00 不定休 TEL 078-854-0485

△カラアゲ定食(780円)。からあげ、野菜炒め、玉子焼き、焼豚などが一つのお皿に。香ばしい香りが食欲をそそる。

JR六甲道 青虎 TOHO JR六甲道駅より徒歩2分